

成蹊大学 アジア太平洋研究センター主催 講演会
「2035 年東京スマートモビリティ社会：EV 車 vs. ハイブリッド車の行方」を開催

成蹊大学（東京都武蔵野市、学長：森雄一）は、2025 年 5 月 17 日（土）に成蹊大学アジア太平洋研究センター主催講演会「2035 年東京スマートモビリティ社会：EV 車 vs. ハイブリッド車の行方」を開催いたします。

2025 年からの 10 年間、BEV（バッテリー式電気自動車）と HEV（ハイブリッド式電気自動車）の市場シェアの入れ替わりが進行します。この自動車原動力革命が進行することで、2035 年の東京都は、いかなるスマートモビリティ社会へと変貌を遂げるのかを解説します。概要は以下の通りです。

□■開催日時□■

2025 年 5 月 17 日（土）13:00～14:30（開場 12:30）

□■会場・定員□■

成蹊学園本館大講堂

300 名（当日先着順／申込不要） ※直接会場にお越しください。

□■出演者□■（敬称略）

（講演者）

中西 孝樹：株式会社ナカニシ自動車産業リサーチ代表アナリスト

浅島 亮子：週刊ダイヤモンド編集長

川端 由美：ジャーナリスト／戦略イノベーション・スペシャリスト

（司会）

永野 護：アジア太平洋研究センター所長／成蹊大学経済学部教授／成蹊大学リーディングリサーチャー

プロフィール等詳細は公式ウェブサイト (<https://www.seikei.ac.jp/university/caps>) をご参照ください。

【資 格】どなたでもご参加いただけます。

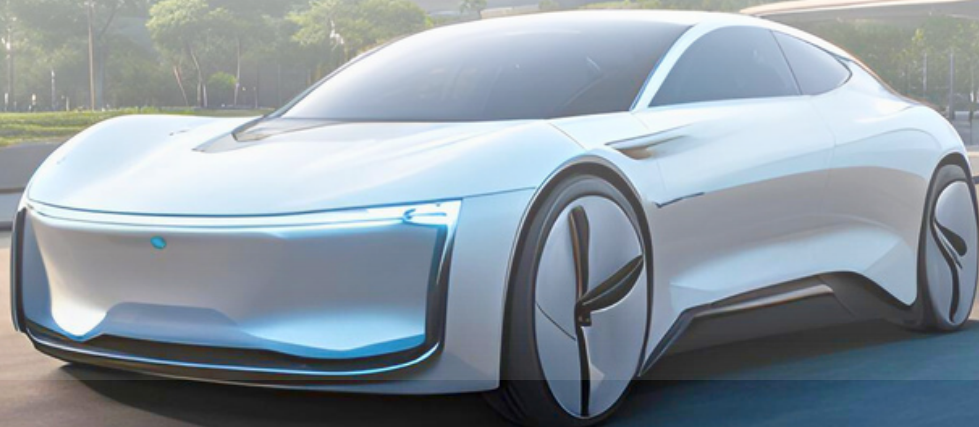
【主 催】アジア太平洋研究センター

本件に関する報道機関からのお問合せ先

成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp

2035年東京 スマートモビリティ社会 EV車_{vs.}ハイブリッド車の行方



参加無料

定員300名

|申込不要|

2025年からの10年間、BEV（バッテリー式電気自動車）とHEV（ハイブリッド式電気自動車）の市場シェアの入れ替わりが進行します。この自動車原動力革命が進行することで、2035年の東京都は、いかなるスマートモビリティ社会へと変貌を遂げるのかを解説します。

2025

5/17 **土**

13:00-14:30 [開場12:30]

成蹊学園本館大講堂

JR中央線・総武線 京王井の頭線吉祥寺駅徒歩約15分 または吉祥寺駅北口バスのりば1・2番より 関東バス約5分『成蹊学園前』下車徒歩1分

**どなたでもご参加いただけます。
直接会場にお越しください。**

イベント詳細は
CAPS公式ウェブサイトを
ご覧ください。

<https://www.seikei.ac.jp/university/caps/>



(株)ナカニシ自動車産業リサーチ
代表アナリスト

中西 孝樹 氏

Takaki Nakanishi



週刊ダイヤモンド
編集長

浅島 亮子 氏

Fusako Asashima



ジャーナリスト
戦略イノベーション・スペシャリスト

川端 由美 氏

Yumi Kawabata

【司会】

アジア太平洋研究センター所長
成蹊大学経済学部教授
成蹊大学リーディングリサーチャー

永野 護 Mamoru Nagano